

# 加西の活力・インター周辺開発について

一般質問



植田 通孝 議員  
(自民の風・誠真会)

## インター周辺産業団地の整備について

**問** 市の活性化と地域経済・産業の活性並びに働く場の拡大と人口増には、インター周辺の開発整備が喫緊の課題である。インター周辺の限られた区域だけでなく、少し幅を広げた区域（可能ならばゴルフ場も区域とする）の総合的な土地利用を考える必要がある。

既存の産業団地はすでに満杯となり、新たな産業団地の問い合わせがたくさんあるなか、新しい産業団地の整備の緊急度が高いようである。

新しい産業団地を整備するには、相当数の人員と財源と期間が必要であることは重々承知しているが、地方創生、市の活性化、地域経済・産業の活性化そして最重要課題の人口V字回復のために、既存施設の用途変更による整備期間の短縮等あらゆる手法を駆使し、是が非でも早急に整備すべき命題である。

都市部には、敷地面や交通渋滞、従業員の福利厚生、南海トラフ地震の津波の不安等々の課題で、自然豊かな交通の便の良い産業団地に会社ぐるみで移転したいと考えている企業もあるはず。そうした優良企業を社員も含めて、丸ごと受け入れ可能な産業団地と住宅団地を提供できれば、夢のある未来が描かれると考える。

都市部の優良企業を社員も含めて丸ごと市内に移転誘致する可能

性はあるか。

**答** 都市部の優良企業が社員とともに市内に移住して、移転していただけるということは、本当に大変歓迎するところでございます。こういった移転の申し込みや相談がありましたら、積極的にかかわり、支援も含め誘致の実現に向けて協力を惜しむものではないかと考えています。

**要望** 企業ぐるみの移転事例はある。そういう企業を探し出す努力をぜひとも願います。そして、自然に囲まれ、広く従業員の住宅団地も含めた産業団地の早期整備を期待する。

### ■その他の質問項目

・北条会館（仮称）の整備について

# 播磨国風土記事業（薪能）について

一般質問



丸岡 弘満 議員  
(自民の風・誠真会)

**問** 興行成績の検証結果について。

**答** 来場者は総数約1,300人、業務委託料・演者出演料・広告宣伝費・シャトルバス・各種保険等その他も含めた総支出額は1,374万9,529円です。

演目をはじめ、地元の竹や松を使った舞台演出や、根日女ゆかりの玉丘古墳で上演できたことがよい雰囲気につながり、成功であったと考えます。

**問** 反省点と今後の課題について。

**答** 舞台の高さが低かったため客席から見えずらく、また、入れかえの整理券システムがわかりづらかったことが反省点であり今後の課題です。

今後は、市制50周年記念事業と市民会館リニューアルオープンを合わせた開催を検討しており、その場合は、天候による中止もなく、舞台装置やシャトルバス等の運営経費が削減できます。また、何年間に1回は、玉丘史跡公園での屋外開催も検討しています。

**問** 市内企業から多くの寄附をいただきながら、業務委託費だけで740万円近くをかけてまで続ける必要があるのか。市職員82名の休日出勤による運営や、17名の狂言塾だけに300万円、広報PRに約200万円も使用するの疑問だ。

**答** 昨年の1300年祭を一過性にすることなく、加西市の文化として伝えるという大きな目標の中で、加西市への思い（シビックプライド）が育まれていくことも期待して、一歩ずつ進めていきたいと考えています。

**意見** 1円たりとも税金を無駄にしてほしくない。薪能や風土記事業は、加西市のブランド化や新たな産業・文化育成、地域の活性化に全くつながっていない。これだけ多くの予算をつぎ込んでも、果たして本当に加西市への移住や定住につながるのか疑問だ。

### ■その他の質問項目

・5万人都市再生（人口増）について  
・加西市における就業と地域振興について  
・加西市において食える農業策について  
・子育て世代や若者が集まる魅力ある公園について